

オペレーションズ・リサーチ誌 総目次

第50巻 2005年

〔特集〕

観光とOR	1月号(4~34ページ)	号	頁
梅川 智也	特集にあたって	1	4
安達寛朗, 寺崎竜雄	ライフスタイルの側面に注目した旅行現象の分析	1	6
田中 靖	日本人の海外旅行と訪日外客の動向	1	10
塩谷 英生	観光消費の経済効果の推計—観光統計の現状とTSAの登場—	1	17
井門 隆夫	観光・旅行分野における顧客満足度調査について	1	23
坂倉 海彦	スキーマーケットの動向と展望	1	29
データ解析コンペティション: 10周年を迎えて	2月号(70~118ページ)		
田口 東, 生田目崇	特集にあたって	2	70
里村 卓也	商圏分析のためのエリア・セグメンテーション	2	71
オウ ロ, 他	百貨店における隠れた親近性の発掘	2	77
羽室行信, 加藤直樹	ネットワーク流量推定によるブランド購買パターンからの知識発見	2	84
鶴見裕之, 他	小売業のカテゴリー間プロモーション・マネジメント —消費者の複数カテゴリー購買行動モデル—	2	92
寺崎康博, 他	世帯消費電力構造と所有電気機器および節電意識との関連性	2	99
石垣智徳, 他	電力デ・マーケティングのための効率的データ活用法	2	107
井階美歩, 他	電力消費のモニタリング・データを用いた省エネ・アドバイス方法の 提案	2	112
企業事例	3月号(140~168ページ)		
岡野 裕之	特集にあたって	3	140
大西 真人	OR技術を活用したコンサルティング事例 —企業統合に伴うロジスティクス・ネットワーク最適化—	3	141
松村 みか	AHPを利用したマレーシア農村開発プロジェクトの参加型意志決定	3	147
大西浩志, 他	テレビ番組CMの割付に対する数理的アプローチ	3	151
佐藤敏彦, 清水宏昭	実需の変動特性把握と在庫戦略	3	159
川原亮一, 他	超高速ネットワークにおけるトラヒック測定分析技術	3	163
モデリング—最適化モデリング—	4月号(220~263ページ)		
池上 敦子	特集にあたって	4	220
伊理 正夫	モデリング考	4	221
森戸 晋	モデルが見えるとき	4	225
茨木 俊秀	「問題解決エンジン」群とモデリング	4	229
野末 尚次	意思決定支援システムの開発と統合モデリング	4	233
草刈 君子	数理計画法の実用モデリングについて	4	238

山下 浩	数理計画のためのモデリングツールの開発	4	243
田村 明久	マッチングモデル	4	247
前田 英次郎	除雪—南国育ち、雪に惑う—	4	251
久保 幹雄	モデリングのための覚え書き	4	255
相澤 りえ子	シミュレーションモデルのアート性と標準化	4	259
企業経営とトレーサビリティ5月号 (300~328 ページ)			
野村 淳二	特集にあたって	5	300
盛岡 通	企業経営における製品の環境品質のトレーサビリティ	5	301
岡 昭一	煙感知器製造工程における工程データの有効活用	5	309
井上 尚久	加工食品製造プロセスへのトレーサビリティシステム導入について —トレーサビリティシステム活用の可能性と問題点—	5	313
見市 晃	流通および販売におけるトレーサビリティ	5	319
郷間 佳市郎	ネットワークシステムにおける脆弱性管理—その仕組みと手法—	5	324
XML データベース6月号 (364~402 ページ)			
吉川 正俊	特集にあたって	6	364
天笠俊之, 吉川正俊	XML データベース技術概説	6	365
田島 敬史	XML 用木パターン言語 XPath 解説	6	373
森 嶋 厚行	XML 出版の技術	6	379
岩井原 瑞穂	XML 文書のアクセス制御	6	385
菅原 香代子	IBM 社のリレーショナル・データベース DB2 における XML データ の実装方法	6	391
鈴木俊宏, 秋本尚吾	Oracle XML DB に見る統一スキーマの実現課題	6	397
温暖化対策としての市場メカニズム7月号 (446~482 ページ)			
岩 渕 勲	特集にあたって	7	446
上野貴弘, 杉山大志	クリーン開発メカニズム (CDM) の現状と課題	7	447
亀山 康子	気候変動抑制のための将来の国際枠組みと市場メカニズム	7	453
若林雅代, 杉山大志	EU 排出権取引制度の概要と企業への影響	7	460
岡崎 照夫	日本の産業界の自主行動計画	7	465
西村 郁夫	民間企業の京都メカニズムへの取り組み	7	472
笹之内 雅幸	産業技術の貢献	7	477
モデリング—広い視野を求めて—8月号 (518~567 ページ)			
池上 敦子	特集にあたって	8	518
赤池 弘次	モデリングの技：ゴルフスイングの解析を例として	8	519
木村 英紀	モデル学は可能か	8	525
今野 浩	OR モデルと経済学モデル	8	529
小島 政和	理論家にとっての数理モデル	8	533
柳井 浩	むだばなし“水とモデル”	8	537
逆瀬川 浩孝	モデルの効用	8	541
鈴木 久敏	ビジネスモデリング	8	545
石渡 裕政	結晶性光ファイバの吸収率計算モデル	8	551
田口 東	時差出勤のパラドックス	8	555
土谷 隆	モデリング雑感	8	560
池上 敦子	モデリングを通して見えた世界	8	564

21世紀の日本のものづくり戦略—変革とこだわり— ……9月号 (604~643 ページ)

松島桂樹	特集にあたって	9	604
稲垣公夫	日本の製造業の環境変化とアウトソーシングの可能性	9	605
武藤明則	トヨタの製品開発システムと競争力	9	611
山際康之	環境配慮の製品設計による競争力強化戦略	9	616
川内晟宏	ブロードバンド社会のB2B電子商取引基盤 —共通XML/EDIフレームワーク—	9	622
大串葉子	産業集積地域の活性化とクラスタ形成—新潟県 三条・燕の試み—	9	629
丹沢安治	企業間連携と日本の製造業の新たな戦略—企業境界の再構築—	9	637

年金のオペレーションズ・リサーチ ……10月号 (680~712 ページ)

竹原均	特集にあたって	10	680
小田一博	わが国の年金制度の概要	10	681
小野正昭	スウェーデン方式の概要と問題点	10	688
山口勝業, 小松原宰明	年金運用におけるダウンサイド・リスク最小化のための 最適アセット・アロケーション	10	694
矢野学	オプション評価理論の年金価値評価への応用	10	701
森平爽一郎	年金破綻をどう説明するのか —ORと応用ファイナンス理論から見て—	10	707

研究発表会から見たOR研究動向 ……11月号 (736~756 ページ)

三浦英俊	特集にあたって	11	736
三 道 弘 明	信頼性今昔	11	737
枇々木規雄	研究発表会から見た金融工学の研究動向	11	740
大津晶	学生にとっての研究発表会	11	746
三浦英俊	研究発表会50年のデータ分析	11	752

MBA, MOT 教育の新潮流 ……12月号 (792~825 ページ)

川島幸之助	特集にあたって	12	792
青井倫一	日本におけるビジネススクールの課題とKBSの挑戦	12	793
岡本吉晴	法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 —経営とITのコラボレーション—	12	797
住田潮	21世紀におけるMOT教育の課題	12	804
板生清	MOT人材育成の最前線	12	809
古川勇二	技術経営教育のグローバル活動	12	814
阿部惇	立命館大学が目指すMOT教育—立命館大学大学院テクノロジー・ マネジメント研究科の新たな取り組み—	12	821

〔論文・事例研究〕

石垣智徳, 小沢佳奈	百貨店POSデータによる顧客の店舗内空間行動分析	3	181
佐々木豊史, 宮崎浩一, 他	観測数および銘柄数に依存したVaRの推定誤差に関する実証分析	4	277
黒須章善, 朝日弓未, 他	百貨店における優良顧客の離反防止策の提案	5	341
鳥海重喜, 中村幸史, 他	通勤電車の遅延計算モデル	6	409
中原孝信, 森田裕之	百貨店のクレジット購買データを用いた関連購買による顧客特徴分析	7	488
渡辺亮, 北村裕人, 他	買回りタイプによる顧客購買行動の理解	9	644
川中子敬至	ゴミ収集車の巡回経路表示システムに関する研究	11	770

〔解説〕

宮代隆平, 松井知己	スポーツスケジューリング—未解決問題を中心に	2	119
来嶋秀治, 松井知己	完璧にサンプリングしよう!—第一話 遥かなる過去から—	3	169
	完璧にサンプリングしよう!—第二話 天と地の狭間で—	4	264
	完璧にサンプリングしよう!—第三話 終わりある未来—	5	329
久野 誉 人	MATLAB クローンによる大域的最適化(1)	10	713
	—Octave に何ができるか—		
	MATLAB クローンによる大域的最適化(2)	11	757
	—Octave で作る改訂単体法—		
	MATLAB クローンによる大域的最適化(3)	12	826
	—Octave はここまでできる—		

〔OR 研究の最前線〕

菊地洋右, 浅野哲夫	デジタル・ハーフトーニングへの数理工学的アプローチ	1	35
品野勇治, 乾 伸雄	最長しりとり問題とその解法	3	175
梅谷俊治, 今堀慎治	切出し・詰込み問題とその応用—(1) 1次元資材切出し問題—	4	270
今堀慎治, 梅谷俊治	切出し・詰込み問題とその応用—(2) 長方形詰込み問題—	5	335
梅谷俊治, 今堀慎治	切出し・詰込み問題とその応用—(3) 多角形詰込み問題—	6	403
三 浦 英 俊	都市の OR における流動データの利用	7	483
岡 本 吉 央	離散最適化に対する高速な厳密アルゴリズム	11	763

〔日本 OR 学会第 25 回事例研究賞受賞作品〕

羽室行信, 加藤直樹	知識発見支援ソフトウェア: MUSASHI	9	654
------------	-----------------------	---	-----

〔学生論文賞受賞論文要約〕

針 谷 尚 幸	離散最適化手法による変量のクラスタリング	1	45
平 井 広 志	有限距離空間の離散凸性	1	47
藤 田 学 洋	放射環状型交通ネットワークの適正配置とその整備効果に関する 数理的研究	1	49
松 岡 祐 治	最大隣接順序を用いた最大流アルゴリズムの改良と実装	1	51
垣 村 尚 徳	Combinatorial Matrix Analysis by Sign Patterns	12	835
劔 持 光 俊	矩形パッキング問題に対する厳密解法	12	837
小 林 佑 輔	グラフの向き付けに関する最適化問題の解法	12	839
坂 下 麻里子	Minimum Cost Source Location Problems with Flow Requirements	12	841

〔会長随想〕

今 野 浩	OR 40 年(7)	1	42
	OR 40 年(8)	2	125
	OR 40 年(9)	3	187
	OR 40 年(10)	4	285
	OR 40 年(11)	5	349
	OR 40 年(12)	6	417

OR 40 年(13)	7	495
OR 40 年(14)	8	568
OR 40 年(15)	9	660
OR 40 年(16)	10	719
OR 40 年(17)	11	777
OR 40 年(18)	12	832

〔情報の窓〕

第 52 回シンポジウムルポ	1	53
平成 16 年秋季研究発表会ルポ	1	54
第 14 回企業事例交流会ルポ	1	58
第 16 回 RAMP シンポジウムルポ	3	190
第 53 回シンポジウムルポ	7	498
平成 17 年春季研究発表会ルポ	7	500
第 15 回企業事例交流会ルポ	7	504
ISAHP 2005/IFORS 2005 に参加して	10	722
IFORS, ISORA, そして APORS	12	843

〔ニュース等〕

学会だより	1	61
学会だより	2	131
平成 16 年度第 1 回 OR 企業フォーラム報告	3	192
論文誌掲載論文概要	3	193
会告 定款の一部改正について	3	200
平成 17 年春季研究発表会プログラム	3	204
学会だより	3	197
学会だより	4	291
平成 17 年度臨時総会議事録	5	352
学会だより	5	356
新名誉会員の紹介	6	420
平成 17 年度臨時総会議案について	6	421
論文誌掲載論文概要	6	428
学会だより	6	432
平成 17 年度通常総会議事録	7	507
学会だより	7	510
日本 OR 学会賞	8	571
平成 17 年度通常総会議案について	8	575
平成 17 年秋季研究発表会プログラム	8	583
学会だより	8	596
新フェローの紹介	9	663
論文誌掲載論文概要	9	666
学会だより	9	670
平成 17 年度支部総会報告	10	724

学会だより	10	730
第23回日本OR学会学生論文賞	11	780
学会だより	11	783
論文誌掲載論文概要	12	847
学会だより	12	850

〔その他〕

今野 浩	新年のごあいさつ	1	2
今野 浩	ジョージ・ダンツィク先生を悼む	7	444

〔研究部会報告〕

1	60	2	128	3	195	4	288	5	353	6	431
7	508	8	582	9	669	10	727	11	782	12	849

〔会合記録〕

1	60	3	196	4	290	5	354	6	437
7	514	9	675	11	782				